



令和8年10月、福岡へ行ってきました。昨年10月の「出雲・松江」、今年3月の「高知」に続く弾丸日帰り旅の第3弾。今回も県営名古屋空港発のフジドリームエアラインズ（FDA）の朝便で福岡へ飛び、福岡空港発の夜便で戻ってきました。今回は飛行機で福岡に行くこと自体が旅の目的のひとつで、福岡空港を利用するのも楽しみにしていました。

8時15分、福岡空港到着後、地下鉄と西鉄を乗り継ぎ「太宰府天満宮」へ向かいました。太宰府天満宮は「菅原道真公」を祀る全国に幾多ある天満宮の総本宮。私は「さだまさし」が太宰府天満宮に想い寄せて作った「飛梅」を口ずさみながら、心字池にかかる太鼓橋を渡りました。そして、参拝したあと曲名にもなっている御神木「飛梅」の前に立ち、道真公が京都を追放になる前に詠ん

だ一句「東風（こち）吹かばにほひおこせよ梅の花 あるじなしとて 春なわすれそ」が書かれた立て札を見て、歴史に想いを馳せていました。

お昼ごはんは福岡市内へ戻り、「長浜ラーメン」を食べることにしました。長浜ラーメンはとろみのあるとんこつスープに細いストレートめんが特徴で、長浜地区にある「鮮魚市場」の周囲に点在。私は「替え玉」がしたくて、お腹が膨れ



「心字池にかかる3つの赤い橋は、ひとつめが過去で…」さだまさしの「飛梅」の歌詞を口ずさみながら渡りました。



お昼ごはんは福岡に戻り、「長浜ラーメン」を食べました。そして福岡に来たらやりたかった「替え玉」も体験しました。



太宰府天満宮の御神木「飛梅」。道真公が京都を追放された際、主を追って一夜にして飛んで来たという白梅の子孫。



「福岡タワー」は市制 100 周年記念事業「アジア太平洋博覧会（よかトピア）」のモニュメントとして誕生した海浜タワー。地上 123m のガラス張りの展望室からの眺めは絶景でした。

ないよう余計な具の入っていない「ラーメン（700 円）」注文。めんのゆで具合は「バリカタ」「ふつう」「やわらかめ」の 3 種類から無難な「ふつう」を選びました。そして福岡に來たらどうしてもやりたかった「替え玉（150 円）」注文。めんを 2 人前食べれて 850 円なので、替え玉はお値打ちなシステムですね。そして「長浜ラーメン」はおいしかったです。午後からは福岡市制 100 周年記念事業の一環として建設された「福岡タワー」へ。地上 123m の展望室は全面ガラス張りで、この日は天気がよく、遠くまでとてもよく見えました。その後、市内を流れる「那珂川」を遊覧する 30 分の「中州クルーズ」に乗船。船の上からの風景もなかなか良かったです。このあとは家内と解散し、私ひとりで先に福岡空港に戻り、国内線ターミナルの展望



30 分間の「中州クルーズ」では博多湾から那珂川を上流へクルーズし、船の上から福岡の街並みを楽しみました。

デッキで飛行機ウォッチングを楽しみました。福岡空港は国内屈指の混雑空港で、JAL と ANA の大型機が次々に到着しては出発していく、とても楽しい空港なのです。夕方家内と集合し、滑走路の見えるレストランで夕食を食べたのち、19 時 15 分発の FDA 便で名古屋に戻りました。飛行機好きの私には、とても楽しい飛行機三昧の福岡弾丸日帰り旅になりました。



福岡空港は国内屈指の混雑空港で、JAL や ANA の大型機が次々に到着しては再び出発して行き、見ていて飽きません。



家内と解散しひと足先に福岡空港へ戻って、国内線ターミナルの展望デッキで飛行機ウォッチングを楽しみました。